

【青森県三沢市】【青森労働局ハローワーク三沢】 市が運営するケーブルテレビを活用した求人充足の取組

【課題・目的】

三沢市が基盤産業としている食肉加工において、市と企業が連携して規模拡大を図って、従業員の募集を積極的に行っているが、想定した人員が集まらない状況にあった。このため、より効果的な募集方法等についてハローワークが支援して求人充足を図った。

【実施概要】

ハローワークが事業所訪問を行い、求人の職務分析及び福利厚生等の内容を確認し、求職者にアピールすべき点をピックアップ。求人事業所はその内容を反映した募集チラシを作成し、また、市ではケーブルテレビのCMを作成し放送を行った。

【役割分担】

【三沢市】

- ◆求人のアピールポイントを盛り込んだテレビCMの作成
- ◆ケーブルテレビでのCM放送

【ハローワーク】

- ◆事業所訪問による求人内容の詳細確認及び求職者に対するアピールポイントの整理。
- ◆三沢所でのミニ面接会の開催

【効果】

- ◆ ミニ面接会には、10名の参加があり3名が採用された。
- ◆ ハローワーク及び市が一体となって求人充足に努めたことで、事業主から高い評価を得ることができた。
- ◆ 市の労働担当部署との関係が緊密になった。



〈三沢市コメント〉

市の産業振興施策を推進するにあたり、人材確保のノウハウについて支援頂いた。以前から地域雇用創造実現事業で連携しており、地域の雇用改善のためより一層の協力を図りたい。

〈労働局コメント〉

個別求人や地域の雇用対策施策など、地方自治体と多様な連携を図ることが重要と考えている。